
うつろな食卓

三橋

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

うつろな食卓

【Nコード】

N48260

【作者名】

三橋

【あらすじ】

平凡な夫婦のありがちなすれちがい。

夕食中、Tの目線はずっとスピリッツを読んでいた。今日発売の週刊誌だ。早く続きが気になるのだろう。今月はずいぶん仕事を立て込んで土日出勤、終電帰りが続いている。体だけでないTの疲れを、無言の行動からKはひしひしと感じていた。

付き合い始めのころ、電車で着席するや否や、Tは重そうな鞆からモーニングを取り出し読み始めた。Kにとってカルチャーショックだった。びつくりした。注意もした。「私だから気を許してその行動をとるのはわかる。でも普通は他の人と一緒の時に漫画を読んだり携帯をいじったりするのは失礼な事ではないのかな。」わかってる、と言いつつも変わらずTはつい漫画に夢中になる。

普段、Tは完璧な男だ。想像力も豊かでそれを実現させる技術や行動力、人脈もある。仕事の瞬発力も抜群だが先を見越したサポート力も定評が高い。それだけできる男だ。彼しかできない仕事も増えるし、彼ならできる、と仕事が回ってくる。Kはいつも不思議に思っていた。その完璧なTはどうやって自分の時間を持って息抜きをしているんだろう。T自身はかなり多趣味だ。しかもどの趣味も心から楽しんで追求し卓越したものにしている。ある方面では法人化までさせている。彼自身の時間はどこにあるのだろう。

その日の夕飯は、秋刀魚刺身を梅肉でめた物。キュウリとキャベツの浅漬け。ズッキーニ、ナス、玉葱、アサリのトマトベース炒め。豆腐と長ネギの味噌汁、飛び魚の煮干出汁。実は3日前に作った物だ。秋刀魚の刺身は途中、日持ちさせる為に梅肉合えにしたのだ。Tはその日、仕事を早く切り上げてお通夜へ行かねばならなかった。夕食は帰ってから食べるよ、とそのつもりで彼も一日を乗り切ったのだが、お通夜でお清めが出たので満腹になってしまった。今月になつてから胃腸の不調も相まって、刺身はそのまま冷蔵庫に保管された。冷蔵庫は味噌汁の鍋のおかげでずいぶんにぎやかだった。T

はそのまま寝た。眠いんだ、明日も早いんだと倒れるように布団に入った。翌日、家を出るとき、今日は18時の打ち合わせ後に帰社して少し仕事して帰ってご飯食べる、と言い聞かせるように、そして確信をもって繰り返した。その日もTは目まぐるしく仕事に没頭した。夕方、Kに電話が鳴った。ごめん、旧友のA達と飲みに行く約束だったの忘れてた。そう、忙しさのせいかこの所忘れっぽいのだ。刺身は日持ちするように処理するね、と言ったがTは帰ってから食べると繰り返した。無理してる。Kに気を使つところまでTは完璧だ。しかしその日中にTは帰ってこなかった。0時を過ぎるころKは刺身を梅肉合えにした。

忙しさが増す度に、完璧なTが少しずつほころびていく。刺身の鮮度を気にしてTにあたりそうなKは、自分に傲慢さに不安を覚えた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4826o/>

うつろな食卓

2010年10月24日06時02分発行